

令和5年

藤井寺市柏原市学校給食組合議会

第2回定例会 会議録

令和5年11月13日

令和5年藤井寺市柏原市学校給食組合議会第2回定例会会議録

令和5年11月13日(月)
午前11時00分開議

○議事日程

- | | | |
|------|--------|-------------------------------------|
| 日程第1 | | 議席の指定 |
| 日程第2 | | 会議録署名議員の指名 |
| 日程第3 | | 会期の決定 |
| 日程第4 | 選挙案第2号 | 副議長選挙について |
| 日程第5 | | 議長辞職許可について |
| 日程第6 | 選挙案第3号 | 議長選挙について |
| 日程第7 | 議案第14号 | 藤井寺市柏原市学校給食組合監査委員の選任につき同意を求めることについて |
| 日程第8 | 認定第1号 | 令和4年度藤井寺市柏原市学校給食組合歳入歳出決算認定について |

○本日の会議に付した事件

日程第1から日程第8まで

○出席議員(10名)

1番 大木 留美君	2番 山本 修広君	3番 長尾 匡浩君	4番 水谷 雄路君
5番 山口 由華君	6番 山下 亜緯子君	7番 花崎 由貴子君	8番 松木 洋介君
9番 橋本 満夫君	10番 山本 忠司君		

○地方自治法第121条の規定による出席者

管理者	岡田 一樹君	副管理者	富宅 正浩君	会計管理者	音羽 康生君
事務局長	森本 祐史君	総務課長	清水 康弘君	給食課長	花田 淳君
課長代理	馬越 早希子君	総務係長	仲井 良彰君	副主査	岡田 亜沙美君
主事	芹川 勇也君				

○会議録署名議員

4番 水谷 雄路君	5番 山口 由華君
-----------	-----------

○議長(山本 忠司君)

おはようございます。

また、先日の視察研修、皆さん、ご苦勞様でございました。

議会の開会をさせていただく前に、去る9月29日開催の柏原市議会定例会におきまして、各組合議会議員の選挙が行われております。その結果、当組合議会議員といたしましては、山本修広議員、山口由華議員、橋本満夫議員が再選され、新たに大木留美議員、山下亜緯子議員が当組合議会議員になられたことをご報告申し上げます。

ここで今回、新たに当組合議会議員になりました大木留美議員をご紹介します。大木議員

○大木 留美君

はい、皆様、おはようございます。柏原市議会議員の大木留美でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

○議長(山本 忠司君)

続きまして、山下亜緯子議員をご紹介します。

○山下 亜緯子君

はい、おはようございます。山下亜緯子です。よろしくお願いします。

○議長(山本 忠司君)

ありがとうございました。

続きまして、藤井寺市議会選出の当組合議会議員のご紹介をさせていただきます。私、議長を仰せつかっております、山本忠司でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、議席順に自己紹介をお願いいたします。

○長尾 匡浩君

はい、藤井寺市議会議員の長尾と申します。よろしくお願いいたします。

○水谷 雄路君

藤井寺市議会議員の水谷雄路と申します。よろしくお願いいたします。

○花崎 由貴子君

藤井寺市、花崎です。よろしくお願いいたします。

○松木 洋介君

おはようございます。藤井寺市の松木と申します。よろしくお願いいたします。

○議長(山本 忠司君)

ありがとうございました。

それでは、只今から令和5年藤井寺市柏原市学校給食組合議会第2回定例会を開会いたします。議員各位におかれましては、時節柄大変ご多忙の折りにもかかわらず、ご出席を賜りまして厚く御礼を申し上げます。

本日の案件は、柏原市議会定例会において行われました組合議会議員の選挙に伴いまして、空席となっており、副議長選挙について及び監査委員の選任同意案件、並びに令和4年度決算認定の計3件でございます。議案の

審議に当たりましては、慎重審議のうえ、ご決定を賜りますようお願い申し上げます。開会のご挨拶とさせていただきます。

それでは、本定例会の開会に当たりまして、管理者より挨拶をお受けすることといたします。岡田管理者

○管理者(岡田 一樹君)

皆さん、改めまして、おはようございます。議長のお許しをいただきまして、一言、ご挨拶を申し上げたいと思います。まずは、先ほど議長のご挨拶にもございましたけども、先週の行政視察、本当にお疲れ様でございました。

そして、本日は令和5年第2回定例会の開催をお願いいたしましたところ、議員の皆様には、公私、何かとお忙しい中、ご参集を賜りまして、誠にありがとうございます。また、平素より学校給食組合の運営に対しまして、温かいご支援、ご協力を賜っておりますことに重ねて厚く御礼を申し上げるところでございます。

本日、ご審議をお願い申し上げます案件は、柏原市議会定例会において行われました組合議会議員の選挙に伴いまして、空席となっております副議長選挙について及び監査委員の選任同意案件、並びに令和4年度決算認定の計3件でございます。何卒よろしくご審議のうえ、ご決定を賜りますようお願いを申し上げます。開会に当たりましてのご挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしく願いいたします。

○議長(山本 忠司君)

ありがとうございました。

只今の出席議員は10名。定足数に達しております。

議事の進行上、仮議席を指定いたします。仮議席は、只今ご着席の議席といたします。

日程に先立ち、諸般の報告をいたします。地方自治法第180条第2項の規定に基づく専決処分の報告が1件ございます。ご了承のほど、よろしく願いいたします。

これより議事に入ります。本日の議事日程は、お手元に配布のとおりでございます。よろしく願いいたします。

それでは日程第1、議席の指定を行います。議席は、会議規則第3条第2項の規定により、議長において指定いたします。

今回、柏原市議会選出の当組合議会議員が改選されましたので、柏原市議会選出の当組合議会議員のみ指定し、藤井寺市議会選出の当組合議会議員におかれましては、従前どおりの議席といたしますので、ご了承のほど、よろしく願いいたします。

それでは、1番議席に大木留美議員、2番議席に山本修広議員、5番議席に山口由華議員、6番議席に山下亜緯子議員、9番議席に橋本満夫議員をそれぞれ指定いたしますので、よろしく願いいたします。

次に日程第2、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第115条の規定により議長において、4番 水谷雄路議員、5番 山口由華議員を指名いたしますので、よろしく願いいたします。

次に日程第3、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は、本日1日限りとしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

[「異議なし」の声あり]

○議長(山本 忠司君)

ご異議なしと認めます。よって、本定例会の会期は、本日1日限りとすることに決しました。

次に日程第4、選挙案第2号、副議長選挙についてを議題といたします。

お諮りいたします。選挙の方法としては、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選とし、指名者を議長としたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

[「異議なし」の声あり]

○議長(山本 忠司君)

ご異議なしと認めます。よって選挙の方法は、指名推選とし、指名者を議長とすることに決しました。
それでは副議長に松木洋介議員を指名いたします。
お諮りいたします。只今、議長において指名いたしました松木洋介議員を副議長の当選人と定めることにご異議ございませんか。

[「異議なし」の声あり]

○議長(山本 忠司君)

ご異議なしと認めます。よって、只今指名いたしました松木洋介議員が副議長に当選されました。
只今副議長に当選されました松木洋介議員が議場におられますので、本席から会議規則第31条第2項の規定により告知いたします。この際、当選人より副議長就任に当たり、挨拶をお受けすることといたします。
松木洋介副議長、よろしくお願ひいたします。

○副議長(松木 洋介君)

一言、ご挨拶を申し上げます。
只今、議員の皆様のご推挙によりまして、当組合議会の副議長の要職を仰せつかりました。大変光栄であり、その責任の重さを痛感しております。自分自身に一体何が出来るのか、そして何をしなければならないかを日々考え、当組合議会の円滑なる議事運営並びに両市の子供たちの健やかな成長に貢献して参りたい所存でございます。
まだまだ至らぬ点も多数ございますが、皆様には引き続きのご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。
副議長就任のご挨拶とさせていただきます。
ありがとうございました。

○議長(山本 忠司君)

ありがとうございました。
この際、議事の都合により副議長と交代いたします。

○副議長(松木 洋介君)

それでは暫くの間、議長の職務を代行いたします。
只今、山本忠司議長から議長の辞職願が提出されました。
お諮りいたします。この際、日程の順序を変更し、日程第5を日程第6に繰り下げ、議長辞職許可についてを日程に追加し、議題といたしたいと思っておりますが、これにご異議ございませんか。

[「異議なし」の声あり]

○副議長(松木 洋介君)

ご異議なしと認めます。よって、議長辞職許可についてを日程に追加し、議題とすることに決しました。
それでは日程第5、議長辞職許可についてを議題といたします。
地方自治法第117条の規定により、山本忠司議員の退席を求めます。

[山本忠司議員 退席]

○副議長(松木 洋介君)

それでは、職員をして辞職願の朗読をいたさせます。森本事務局長

○事務局長(森本 祐史君)

辞職願、今般、一身上の都合により、議長を辞職いたしたく、許可されるようお願いいたします。

令和5年11月13日、藤井寺市柏原市学校給食組合議会副議長、松木洋介様

藤井寺市柏原市学校給食組合議会議長、山本忠司

○副議長(松木 洋介君)

お諮りいたします。只今の職員の朗読のとおり、山本忠司議長の議長辞職を許可することにご異議ございませんか。

[「異議なし」の声あり]

○副議長(松木 洋介君)

ご異議なしと認めます。よって、山本忠司議員の議長辞職を許可することに決しました。

山本忠司議員の退席を解きます。

[山本忠司議員 着席]

○副議長(松木 洋介君)

只今、議長が欠員となりました。

お諮りいたします。この際、日程の順序を変更し、日程第6を日程第7に繰り下げ、議長選挙についてを日程に追加し、議題といたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

[「異議なし」の声あり]

○副議長(松木 洋介君)

ご異議なしと認めます。よって、議長選挙についてを日程に追加し、議題とすることに決しました。

それでは日程第6、選挙案第3号、議長選挙についてを議題といたします。

お諮りいたします。選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選とし、指名者を副議長といたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

[「異議なし」の声あり]

○副議長(松木 洋介君)

ご異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選とし、指名者を副議長とすることに決しました。

それでは議長に、山下亜緯子議員を指名いたします。

お諮りいたします。只今、副議長において指名いたしました山下亜緯子議員を議長の当選人と定めることにご異議ございませんか。

[「異議なし」の声あり]

○副議長(松木 洋介君)

ご異議なしと認めます。よって、只今指名いたしました山下亜緯子議員が議長に当選されました。

只今議長に当選されました山下亜緯子議員が議場におられますので、本席から会議規則第31条第2項の規定により告知いたします。この際、当選人より議長就任に当たり、挨拶をお受けすることといたします。

山下亜緯子議長、よろしくお願いいたします。

○議長(山下 亜緯子君)

議長就任に当たり、一言、ご挨拶を申し上げます。

只今、議員の皆様方からのご推挙によりまして、本組合議会議長の要職に就任することとなりました。その責任の重大さを痛感しているところでございます。今後は、皆様方からのご推挙を受けましたうへは、本組合行政のさらなる推進と議会の円滑なる運営に努力をして参りますので、何卒、温かいご指導ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。議長就任の挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

○副議長(松木 洋介君)

只今、議長が就任されましたので、新議長と交代いたします。

○議長(山下 亜緯子君)

それでは、議事を続行いたします。

日程第7、議案第14号、藤井寺市柏原市学校給食組合監査委員の選任につき同意を求めることについてを議題といたします。

地方自治法第117条の規定により大木留美議員の退席を求めます。

[大木留美議員 退席]

○議長(山下 亜緯子君)

提案理由の説明を求めます。

○管理者(岡田 一樹君)

はい、議長

○議長(山下 亜緯子君)

岡田管理者

○管理者(岡田 一樹君)

只今上程されました議案第14号、藤井寺市柏原市学校給食組合監査委員の選任につき同意を求めることにつきまして、提案理由のご説明を申し上げます。

去る9月29日の柏原市議会定例会におきまして、組合議会議員等の役員改選が行われました。その結果、組合議会議員のうちからご選任申し上げておりました監査委員の山口由華議員が監査委員を退任されましたことから、その後任といたしまして、大木留美議員をご選任申し上げたいと存じますので、地方自治法第196条第1項本文の規定に

より、当議会のご同意をお願いするものでございます。

何卒よろしくご審議のうえ、ご同意を賜りますようお願い申し上げます。

○議長(山下 亜緯子君)

説明が終わりました。

これより質疑に入ります。質疑はございませんか。

[「なし」の声あり]

○議長(山下 亜緯子君)

質疑なしと認めます。よって質疑を終結いたします。

お諮りします。本案につきましては、討論を省略したいと思いますが、これにご異議ございませんか。

[「異議なし」の声あり]

○議長(山下 亜緯子君)

ご異議なしと認めます。よって本案は、討論を省略することに決しました。

これより採決に入ります。

お諮りいたします。本案につきましては、これに同意することにご異議ございませんか。

[「異議なし」の声あり]

○議長(山下 亜緯子君)

ご異議なしと認めます。よって本案はこれに同意することに決しました。

大木留美議員の退席を解きます。

[大木留美議員 着席]

○議長(山下 亜緯子君)

只今、監査委員に同意されました大木留美議員より発言を求められておりますので、これを許可いたします。大木留美議員

○1番(大木 留美君)

議長のお許しをいただき、一言、ご挨拶申し上げます。

只今、議員の皆様方からのご同意をいただきまして、監査委員に就任することになりました。監査委員としましては、職責を全うすべく微力ではございますが、全力で取り組んで参る決意でございます。何卒、皆様方からの温かいご指導、そしてご教導賜りますようお願い申し上げます。簡単措辞ではございますが、就任のご挨拶と代えさせていただきます。本日、大変に、ありがとうございました。

○議長(山下 亜緯子君)

次に日程第8、認定第1号、令和4年度藤井寺市柏原市学校給食組合歳入歳出決算認定についてを議題といたします。直ちに説明を求めます。

○会計管理者(音羽 康生君)

はい、議長

○議長(山下 亜緯子君)

音羽会計管理者

○会計管理者(音羽 康生君)

それでは、令和4年度藤井寺市柏原市学校給食組合歳入歳出決算につきまして、その概要をご説明申し上げます。なお、この決算の認定につきましては、地方自治法第233条第2項及び第241条第5項の規定に基づき監査委員の審査に付したのち、同法第233条第3項及び第241条第5項の規定により監査委員の意見を付け、当議会の認定をお願いするものでございます。失礼ながら、着座にて説明をさせていただきます。

それでは、令和4年度歳入歳出決算につきまして説明いたします。お手元の決算書の1頁、令和4年度藤井寺市柏原市学校給食組合決算額表をお願いいたします。

歳入及び歳出の予算現額 636,452,000 円に対し、歳入決算額は 636,449,335 円で、予算現額に対しまして 2,665 円の減となりました。一方、歳出決算額は、627,886,628 円で、8,565,372 円が不用額となったものでございます。この結果、歳入決算額から歳出決算額を差引いた歳入歳出差引残高は 8,562,707 円となり、これは翌年度繰越額となるものでございます。

次に、2頁の令和4年度藤井寺市柏原市学校給食組合歳入歳出決算書をお願いいたします。

まず、歳入から説明いたします。

款1分担金及び負担金につきましては、予算現額 575,353,000 円に対し、調定、歳入済額ともに 575,353,000 円となっております。内訳としましては、藤井寺市及び柏原市からの分担金収入でございます。

次に款2財産収入につきましては、予算現額 1,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 198 円となっております。これは、設備改善基金の運用により生じた利子収入でございます。

次に款3繰越金につきましては、予算現額 6,300,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 6,300,057 円となっております。これは前年度決算額の繰越金でございます。

次に款4諸収入でございますが、項1の預金利子につきましては、歳計現金等を無利息型の決済性預金といたしておりますので、利子収入はございません。項2の雑入につきましては、予算現額 398,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 396,080 円となっております。これは、会計年度任用職員報酬等に係る雇用保険個人掛金 341,080 円及び栄養士実習受入金 55,000 円でございます。

次に款5組合債につきましては、予算現額 54,400,000 円に対し、調定額、収入済額ともに 54,400,000 円となっております。これは耐震補強工事等に伴い、令和4年度に地方公共団体金融機構から借入れを行いました学校教育施設等整備事業債でございます。

以上、歳入合計は予算現額 636,452,000 円に対し、収入済額は 636,449,335 円でございます。

続きまして、歳出につきまして説明いたします。

まず、款1議会費でございますが、予算現額 1,325,000 円に対し、支出済額は 1,297,872 円で、不用額は 27,128 円となっております。これは、主に組合議会の活動に要しました経費で、詳細につきましては6頁に記載のとおりでございます。

次に款2総務費でございますが、予算現額 172,092,000 円に対し、支出済額は 165,886,617 円で、不用額は 6,205,383 円となっております。内訳でございますが、項1総務管理費につきましては、特別職及び事務職員の人件費、地方自治法及び関係法令や条例等に基づきます行政管理の事務や施設の維持管理に要しました経費及び光熱水費並びに公平委員会の委員報酬で、予算現額 171,948,000 円に対し、支出済額は 165,742,618 円となっております。詳細につきましては、6頁及び7頁に記載のとおりでございます。項2監査委員費は、委員報酬に要しました経

費で、予算現額 144,000 円に対し、支出済額は 143,999 円でございます。

次に款3教育費でございますが、予算現額 444,851,000 円に対し、支出済額は 443,020,225 円で、不用額は 1,830,775 円となっております。内訳でございますが、項1教育総務費で、教育委員会の教育委員に要した経費、事務局職員及び調理員の人件費、調理施設設備の整備や維持管理並びに学校給食調理業務に要しました経費で、詳細につきましては、7頁から9頁に記載のとおりでございます。

次に款4公債費でございますが、予算現額 17,683,000 円に対し、支出済額は 17,681,716 円となっております。これは、平成24年度及び平成25年度の中学校給食実施に要します改修工事及びそれに伴う業務委託の財源として発行しました地方債、平成29年度の食器洗浄機購入の財源として発行しました地方債、平成30年度の連続式揚物機購入の財源として発行しました地方債、令和2年度の耐震補強設計業務委託の財源として発行しました地方債、そして令和3年度及び令和4年度の耐震補強工事及びそれに伴う業務委託の財源として発行しました地方債、以上の地方債の合計 343,300,000 円に対します元金及び利子の償還でございます。

次に款5諸支出金でございますが、予算現額 1,000 円に対し、支出済額は 198 円となっております。これは設備改善基金の運用により生じた利子を設備改善基金に積み立てるものでございます。

次に款6予備費でございますが、予算現額 500,000 円に対しまして、支出はございません。

以上、支出合計は予算現額 636,452,000 円に対し、支出済額は 627,886,628 円でございます。収入済額合計から支出済額合計を差し引いた歳入歳出差引残高は 8,562,707 円となり、この残額につきましては、令和5年度へ繰越し措置を行うものでございます。

次に、少し頁は飛びますが、12頁をお願いいたします。

令和4年度実質収支に関する調書につきまして説明いたします。

歳入総額から歳出総額を差し引いた歳入歳出差引額は、8,562,707 円となります。令和4年度において、翌年度へ繰り越すべき財源はございませんので、実質収支額も同額の決算となるものでございます。

次に、14頁をお願いいたします。財産に関する調書につきまして説明いたします。

1公有財産の(1)土地及び建物につきましては、増減はございません。次の2物品につきましては、1件50万円以上の物品につきまして、台数と年度中の増減を一覧にしまして記載しているものでございます。次に3の基金につきましては、設備改善基金の運用により生じた利子 198 円を設備改善基金に積み立てた結果、令和4年度末の現在高は 9,900,353 円となったものでございます。

以上、令和4年度の歳入歳出決算につきまして、概要を要約してご説明申し上げます。何卒よろしくご審議のうえ、ご認定賜りますようお願い申し上げます。

○議長(山下 亜緯子君)

説明が終わりました。

これより質疑に入ります。質疑はございませんか。

○7番(花崎 由貴子君)

はい、議長

○議長(山下 亜緯子君)

花崎議員

○7番(花崎 由貴子君)

着座でよろしいですか、議長。

○議長(山下 亜緯子君)

立って。

○7番(花崎 由貴子君)

ありがとうございます。では、質問させていただきます。

決算書8頁、10需用費、印刷製本費についてなんですけども、児童生徒に配布する学校給食予定献立表を印刷するための費用であると同っております。いつもデスクに置いていただいているんですけども、日々、様々なメニューを提供されておりますが、現在、食料材料費が高騰している中で、この高騰に給食組合としてはどのように対応されていますか。教えてください。

○給食課長(花田 淳君)

はい、議長

○議長(山下 亜緯子君)

花田給食課長

○給食課長(花田 淳君)

高騰の影響が小さい食材の選定や大阪府下の学校給食において提供されており、他市において安くて人気のあるメニューの調査を行い、そのメニューを当給食センターの献立等に採り入れるなどの工夫をすることで、子供たちに必要な栄養価を切らすことなく給食を提供しております。

○7番(花崎 由貴子君)

はい、議長

○議長(山下 亜緯子君)

花崎議員

○7番(花崎 由貴子君)

ありがとうございます。様々な工夫をされているということで安心いたします。ただ、給食運営をしていくうえで、保護者の方のご意見は把握されていますでしょうか。教えていただけますか。

○給食課長(花田 淳君)

はい、議長

○議長(山下 亜緯子君)

花田給食課長

○給食課長(花田 淳君)

保護者のご意向を把握するため、PTA代表の方々にご参加いただく各種委員会や給食試食会等において、様々なご意見を伺っております。内容につきましては、様々な保護者がおられますので、全員がそう思っておられるわけではありませんが、例えば、給食物資の入札にご参加いただく保護者の方からは、入札で落札価格を見ておられますので、これだけ物価が上昇しているのにどうして値上げをしないのかと言われております。また、別の保護者の方

は、給食費が上がってもいいので、子供たちに安心安全なものを食べさせたいとも言っておられます。以上でございます。

○7番(花崎 由貴子君)

はい、議長

○議長(山下 亜緯子君)

花崎議員

○7番(花崎 由貴子君)

はい、ありがとうございます。保護者の方々のご意見も伺っていらっしゃるようで、給食センターのほうだけで考えていらっしゃるっていうことで、わからなくて、わかったことでは良かったです。ただ、本当にいろんな様々なご意見お持ちだと思います。このまま、まだまだ材料費、上がっていくかと思うんですけども、対応されていくことご苦労されると思いますけれども、子供たちにとって安心安全でおいしい給食、提供していただけるようによろしく願いいたします。

○議長(山下 亜緯子君)

他にありませんか。

○9番(橋本 満夫君)

はい、議長

○議長(山下 亜緯子君)

橋本議員

○9番(橋本 満夫君)

すみません。4点ほど、質疑させていただきます。

6頁、7報償費に産業医報償がございます。これは、職員さんが健康に働くための環境作りの中で課題として、令和4年度、厨房、まあ今ね、空調無い中で熱中症と思われるような症状が出た調理職員さんは、令和4年度、何人いらっしゃったか、お尋ねいたします。

○事務局長(森本 祐史君)

はい、議長

○議長(山下 亜緯子君)

森本事務局長

○事務局長(森本 祐史君)

令和4年度につきましては2名の職員が熱中症の症状を呈しております。以上でございます。

○9番(橋本 満夫君)

はい、議長

○議長(山下 亜緯子君)

橋本議員

○9番(橋本 満夫君)

令和4年度は2名ということでございましたが、令和4年度、スポットクーラーは12台備えられていますけども、そういう形で全館空調設備無い中で、令和4年度はどのような対策をされたか、お尋ねいたします。

○事務局長(森本 祐史君)

はい、議長

○議長(山下 亜緯子君)

森本事務局長

○事務局長(森本 祐史君)

はい。令和4年度につきましては、ファン付きの空調服及び首元を冷却するネッククーラーの導入を安全衛生委員会で決定し、9月の暑い時期に2週間程度試験導入いたしました。その結果ですが、センターとして貸与する体制は引き続きとっておりましたが、冷却効果が持続しないなど効果は限定的であったことから、その後引き続き使用したいという希望者はなく、以後使用されることはございませんでした。

一方で、夏休みの時期には職員研修を実施しており、令和4年度には産業医に講師をお願いし、熱中症とその対策をテーマに研修を行いました。ここでは、空調設備が十分には整っていない本センターの調理室において、調理員が健康を害することなく調理作業を行っていくうえでの予防対策、特に熱中症にならないための予防策について理解を深めたところです。

センターといたしましては引き続き、空調機器の導入を視野に入れたハード面での検討、また速やかな対応が可能であるソフト面の対策、ハードソフト両面において、このように熱中症対策を進めて参りたいと考えております。以上でございます。

○9番(橋本 満夫君)

はい、議長

○議長(山下 亜緯子君)

橋本議員

○9番(橋本 満夫君)

はい、ありがとうございます。まあ、このソフト面、ハード面の今後検討していきたいという答弁でしたが、まあ熱中症のなる前は、頭痛とか吐き気の症状が出たりすると思うんですね。そういう中で、この先日、視察行かされてもらった丹波篠山市、お聞きしたら、クーラーがあっても31度くらいあるなってお話されたんですけど、ここは、事前に聞いたら35度位まで上がるという中で、細菌の繁殖とか食中毒もやっぱりね、心配されるんで、引き続き空調の検討をお願いしたいんです。ていう中では、文部科学省は、給食室の熱中症対策は重要な課題であり、給食調理員の方々の安心安全を確保するため、自治体が空調設備を計画的に行えるように支援していく。そして、エアコン設置率を上げるために、給食室の空調設備に関する国の予算補助の見直しをこれからしていくという方針も出されますんで、どうかよろしくお祈りします。

引き続きいきます。

7頁、款、教育費、学校教育費、報酬の中に、下から3つ目ですね、事務点検評価員報酬あります。これは、教育委員会の点検・評価に関する報告書、毎年12月ぐらいい出されてると思うんですけども、それを点検評価を学識経験者の方がするに当たっての今回 19,000 円が決算額で出てるんですけども。その点検項目の中にアレルギー対応があるんですが、令和4年度、藤井寺市の小中学校、柏原市の小中学校で、アレルギー対応献立を送付されてる数をお尋ねいたします。

○給食課長(花田 淳君)

はい、議長

○議長(山下 亜緯子君)

花田給食課長

○給食課長(花田 淳君)

令和4年度のアレルギー対応献立表の配布人数は、藤井寺市の小学校が35名、中学校14名、柏原市の小学校29名、中学校7名の合わせて85名となっております。

○9番(橋本 満夫君)

はい、議長

○議長(山下 亜緯子君)

橋本議員

○9番(橋本 満夫君)

まあ当センターでは、アレルギーを除いた、なかなか給食提供は出来てないんですけど。そういう中では、令和4年度はアレルギー対応に対してはどのような改善、対策がされたでしょうか、お尋ねいたします。

○給食課長(花田 淳君)

はい、議長

○議長(山下 亜緯子君)

花田給食課長

○給食課長(花田 淳君)

安心安全の給食に資するため、令和4年度から給食で使用しない食品にえびとナッツ類を追加いたしました。また、パンにつきましても脱脂粉乳などの乳成分を含まないパンを提供しております。これらのことから、一人でも多くの子供たちに1回でも多く、出来るだけみんなと同じ給食を食べてもらえる機会が提供できていると考えております。以上でございます。

○9番(橋本 満夫君)

はい、議長

○議長(山下 亜緯子君)

橋本議員

○9番(橋本 満夫君)

はい、ありがとうございます。金曜日視察、金曜日かな、行ったところ、えびはもう使わんようなね、お話をしましたが、そのアレルギー、ひとつ間違ったら命にも関わることです。この問題は、給食センター、学校、保護者がしっかりと連携して、これからも行っていっていただきたいと思います。

はい、最後です。

8頁、10需用費の一番下、賄材料費、令和3年度は、1,112,500、ごめんなさい。1,125,060 円で、今回の決算額が1,249,078 円と、まあ上がってるんですけども。これ、丹波篠山市のどこでも出ましたが、この1,249,078 円を使って、この当センターでは、どのような地場産の食材を購入されたのか、お尋ねいたします。

○給食課長(花田 淳君)

はい、議長

○議長(山下 亜緯子君)

花田給食課長

○給食課長(花田 淳君)

令和4年度は、藤井寺産のバジルソース、柏原産のデラウェアゼリー、藤井寺市内に工場を構える大阪前田製菓のかぼちゃボーロ、柏原産の若ごぼう、藤井寺市内で栽培された藤れんこんを柏原市内に工場を構える大寅蒲鉾でひら天に加工したコラボレーション企画として、藤れんこんのひら天を購入いたしました。

なお、地場産物を知ることは地元に関心を持ち、郷土愛が芽生える第一歩になると考えておりますので、食に関する生きた教材となる学校給食への地場産物につきまして、積極的に活用し、子供たちに楽しんで食べてもらえる取組を進めて参ります。以上でございます。

○9番(橋本 満夫君)

はい、議長

○議長(山下 亜緯子君)

橋本議員

○9番(橋本 満夫君)

はい、ありがとうございました。まさしく、あの、先日、金曜日、丹波篠山市に行って、まあ、あの、岡田管理者も含めて、すごく実感したと思います。地産地消、地場産物を使用する食育の中で、丹波篠山市さんの給食センターの視察では、食育を通じて郷土愛を育む。これ、皆さん感じたと思います。地理的条件でね、ご飯を100パーセント、この柏原と藤井寺のお米を使うことは出来ませんが、すごく感動したというか、力入れてるなって思いました。その中では、中にはちょっとお高くつく、今日も私たち、給食、カレーいただきますけど、260円払いましたね。大体1食260円で、そんな高いもの使っちゃったら、給食費上げやなあかんという中で、今回この賄材料費組んでいただいています。これ年々、あの、予算、令和5年度は、200万かな、予算組んでいただいて、本当に管理者、副管理者には厚く御礼申し上げますが、これからも地元産物、まあ、私は出来たらね、柏原市の今までデラウェアだったけど、忘れちゃった、皮ごと食べれるね、シャインマスカットとかね、使っていただいたら、まあ1個か2個になるか分かりませんがね。それ

こそその郷土愛、柏原市に住んで良かったとか、藤井寺の産物。これは学校の問題ですけど、作ってるその農家さんが学校に行ってお話してるというお話聞きましたわね。それはすごく大事ななと思ったんで、これは各教育委員会、学校の問題で、給食センターそこまでね、管轄外ですけども。

先日の丹波篠山市さんに行って、すごく感銘を受けた部分と、正直、私はこのセンターも献立は負けてないなと思いました。郷土料理もしてます。外国産のメニューも組んでます。生徒から、生徒が作ったレシピで給食も提供してます。絵本を本題にした給食提供もしてます。うちとこもすごい頑張ってるないのんは、改めて、丹波篠山市さんに行っても、学んだことなんで。でも、地場産物を出来るだけ使うのんは、すごく大事やし、今の当センターでもやっていただいてるんで、この賄材料費の予算が上がったら、もっともっと地元産物提供できるんで、また、あの、管理者のほうも含めて、予算のほうのしっかり獲得していただきたいなと思いました。はい、以上です。ありがとうございました。

○議長(山下 亜緯子君)

他に質疑ございませんか。

[「なし」の声あり]

○議長(山下 亜緯子君)

別がないようです。よって質疑を終結いたします。
これより討論に入ります。討論はございませんか。

[「なし」の声あり]

○議長(山下 亜緯子君)

討論なしと認めます。よって討論を終結いたします。
これより採決に入ります。本案につきましては、これを認定することにご異議ございませんか。

[「異議なし」の声あり]

○議長(山下 亜緯子君)

ご異議なしと認めます。よって、本案はこれを認定することに決しました。
以上で、本日の議事日程は終了いたしました。提出されました議案の審議は、全て議了いたしました。
本日は、各議員におかれましては、慎重なるご審議をいただき、ご決定並びに円滑な議事運営にご協力を賜り、無事に閉会の運びとなりましたことに対しまして、厚く御礼を申し上げます。ありがとうございました。
各位におかれましては、両市とも定例市議会を控えられ、ご多忙を極めているものと存じますが、健康に十分ご留意いただき、益々ご活躍されますことをお祈り申し上げまして、閉会に当たりましてのご挨拶とさせていただきます。
それではこれもちまして、令和5年藤井寺市柏原市学校給食組合議会第2回定例会を閉会いたします。
ご協力ありがとうございました。

午前11時49分閉会

議 長

山下 亜緯子

前 議 長

山本 忠司

副 議 長

松木 洋介

[署名議員]

4番

水谷 雄路

5番

山口 由華